



新発田市立紫雲寺小学校

# 学校だより

11月15日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

## ねこまんま

校長 土田 志津子

私が初めて自分で「おべんとう」を作ったのは、小学校3、4年生の頃だったと思います。

夏休みになって、ラジオ体操が終わると、その場で友達と遊ぶ約束をするのが常でした。「ねえ、今日は、鎌足神社ね。弁当持ちね。」大体こんな会話で、その日の約束が成立でした。家に帰ると、母か祖母に、「今日、弁当持ちするから。」と伝えただけで、弁当作りを始めます。アルミニウム製の弁当箱に朝炊いたご飯を詰め、おかずは朝の残り物があれば入れますが、大体はないので、鰹節を白いご飯にかけて（カッコよく言うと“鰹節ふりかけ”）、上から醤油を少しかけて、・・・そんなMy弁当は、「ねこまんま弁当」と呼んでいました。ハンカチに包んだ弁当と“夏休みの友”（あの頃の夏休みのワークブックの名称）と筆入れをバックに入れ、近くの森へ出かけました。森は小高い丘になっていて、石の階段を上って行くと頂上に神社がありました。境内で宿題をしたり遊んだり、森の中では基地を作ったり昆虫を捕まえたりして、一日中遊んでいました。昼、家に帰るのがもったいなかったのかもしれませんが、だから、お弁当が必要だったのだと思います。お弁当を食べる場所は、その日の遊びによって違っていました。お弁当を食べたりするのも遊びの一つだったのかもしれませんが。何のおかずもない「ねこまんま弁当」もおおいかったような記憶があります。今から50年も前のことです。

だいぶ前ですが、冬、猫魔スキー場で、メニューに「猫マンマ」があり、嬉しくなって注文してみました。丼飯に鰹節がかけられものが出てきました。なんだかおかしくなりました。最近はこのメニューはないようです。（余談でした）

このような話を、「弁当の日」向けに、全校朝会で子どもたちにしました。

そうしたら、その後、何人かの子どもたちに、「本当にねこまんま食べたの？」とか「すごいね。ねこまんま。」とか声をかけられました。2年生には、「校長先生も、参観日の日、お弁当作るんでしょ。ねこまんま作ってきて！見たいなあ。一緒に食べよう。」と誘われました。

かくして紫小初の弁当の日に、私は2年生と一緒に、「ねこまんま」を食べました。

お礼が遅くなりましたが、フリー参観日前日から朝にかけて、各家庭の台所は大変だったのではないのでしょうか。せっかくのお休みの日でしたが、子どもたちの弁当作りに、ご協力大変ありがとうございました。「5時半に起きて作ったよ。」などと苦労話を聞かせてくれる子どもたちもいました。

「My弁当」は、格別の味だったようです。（以下は子どもたちの感想の一部です。）

- あんまり栄養が偏らないように中身を考えるのが大変だった。片方を作ってる間に、別な物を作るのが、両方を見ていないといけないから大変だった。色がきれいになるように工夫した。
- 私が苦労したのは人参です。固くて切りにくかったけど、慣れてきたら切れるようになりました。ブロッコリーは、一莖一莖切りました。初めて知りました。
- 卵焼きを転がして巻くところが難しかったです。切れたり破れたりするので難しかったです。甘くておいしかったのでよかったです。
- 米とぎが上手にできました。くまもんの2つおにぎりができました。

# 音楽交歓会

## 3. 4年生ががんばりました!

11月7日に、新発田市小学校音楽交歓会が開催されました。3年生33名、4年生26名の子どもたちが、カーペンターズの曲「Sing」の合奏と歌を発表しました。9月から音楽の時間はもちろん休み時間も返上して練習する子どもたちの姿が見られました。校長室には、朝からきれいな澄んだ歌声が2階から聞こえてきていました。文化祭の時にも皆さんに聴いていただいたのですが、あの時よりも更に素敵な合奏と歌声になりました。子どもたちの作文の題を見ると、「きんちょうした音楽交歓会」や「楽しかった音楽交歓会」が多かったようです。

スマイル、スマイルと思いつつも緊張していたことが書かれていて、子どもたちの素直な気持ちが伝わりました。

あいにくの雨降りの日でしたが、大勢の保護者の方が応援に駆けつけてくださいました。ありがとうございました。



# AFS留学生の学校訪問

## 外国の高校生と楽しく交流!

\* Welcome to Shiunji elementary school. We are very glad to see everybody. Shiunji area are lots of wonderful places.

\* Pine woods, beautiful beach and abundant nature. Ours school traditional music "TAIKO". We are going to play. Please, listen.

11月6日に、外国の留学生14名の学校訪問がありました。上記の英文は、6年生のほの花さんと暉さんが、留学生へ向かって行った歓迎のスピーチです。また、5、6年生が「干拓太鼓」の演奏を披露しました。その後、各教室で、日本の紹介をしたり、留学生に質問したりする活動を行いました。



6年生は、英語で自己紹介をしたり趣味や将来の夢を紹介したりして、「英会話実践」の機会もあったようです。短時間でしたが、ミニ国際理解のひとつを過ごせました。

留学生から、「私は、日本語余りしゃべれない。だけど、子どもは私にすごい優しくかった。ほんとに楽しかった。」  
「学生はとても可愛いとやさしいです。びっくりしました。嬉しいです。」など、日本語で感想を書いてもらいました。